

9月30日～10月4日
宇和島市総合体育館(愛媛県)

昨年度優勝の広島県と大接戦の末、6年ぶりの優勝を達成

茨城県
成年女子優勝

鈴木李茄
安定した両ハンド攻撃をみせて
要所で活躍



市川梓
準々決勝ではチーム
敗戦の危機を救い勝ち星、決勝でも貴重な勝ち星をあげ、優勝に貢献



和歌山県
成年男子優勝

決勝では、全日本実業団で敗れている長野県(岡谷市役所単独チーム)に勝利し、リベンジ達成



藤村友也
全試合で2点起用。切れ味鋭い
両ハンド攻撃をコーナーに打ち分けた

藤本海統
決勝では2番で敗戦を喫するが、
4番では勝利し決勝点をあげた



成年女子

Women's

成年男子

Men's

3位 東京都



平侑里香
打球点が早く、畳みかけるような
攻撃がよかった



準優勝 広島県



森園美月
豪快なフォームから繰り出す
両ハンド攻撃は回転量が十分



成本綾海
変化のわかりにくいサーブからの
攻撃が冴えた



3位 愛媛県



3位 山口県



有延大夢
バックハンドからの攻撃を軸に
活躍



準優勝 長野県



岡田峻
フットワークを活かした
ガッツあるプレーで活躍



3位 愛知県



松山祐季
フォアハンド攻撃主戦で、思い
切りのよい攻撃を見せて東京
都戦では2点をあげる活躍



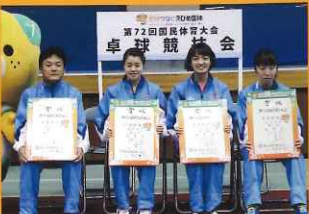
滝澤拓真
大会序盤は勝ち星に
恵まれなかったが、独特
のリズムからの攻撃を
展開し、大会後半から
活躍



京都府



埼玉県



岐阜県



兵庫県



東京都



鹿児島県



福岡県



青森県

3連覇22回目の優勝



少年女子優勝
大阪府

梅村優香
自分の得点パターンをわかっており、
特徴を生かすプレーで活躍



木村香純
ミスが少なく、
安定した両ハンド
攻撃を見せる。
準決勝ではラスト
で勝利



3月の高校選抜、8月のインターハイ、
そして国体と3冠達成



少年男子優勝
愛知県

田中佑汰 打ってよし、守ってよしのプレースタイル。
劣勢の展開からも得点につなげられるのが強み



少年女子
Girl's

少年男子
Boy's

3位 神奈川県



長崎美袖
ミスの少ない両ハンド攻撃で、
回転量が多く、威力あるボールを
コーナーに打ち分けた



準優勝 岡山県



3位 山口県



戸上隼輔
振り抜くスイングの両ハンド攻撃で、
準決勝の愛知県戦では2点を
あげる活躍



準優勝 静岡県



渡井丈人士
豪快な両ハンド攻撃がさく裂。
準決勝の石川県戦で2点取り



3位 福岡県



柴田理彩
グループリーグの愛知県戦では
ラストで勝利。プレーの質が
高かった



木村光歩
厳しい予選リーグとなったが、
エース格として活躍。
決勝もあと1歩だった

3位 石川県



五十嵐史弥
ガッツを前面に出して
戦うスタイル。
威力ある攻撃も魅力



西村星哉
しっかりとした体格で、
ドライブ攻撃は威力十分

